

現状の水害リスク情報や取り組み状況の共有、  
減災のための目標(案)について(吉井川・旭川)

(1) 現状の水害リスク情報や取り組み状況の共有  
①情報伝達、避難計画等に関する事項

Table with 10 columns: 項目, 岡山市, 備前市, 瀬戸内市, 赤磐市, 和気町, 岡山県, 気象庁, 中国地方整備局, 課題の対応. Rows include 避難準備情報, 避難勧告等の発令基準, 避難場所・避難経路, 住民等への情報伝達の体制や方法, 避難誘導体制.

②水防に関する項目

Table with 10 columns: 項目, 岡山市, 備前市, 瀬戸内市, 赤磐市, 和気町, 岡山県, 気象庁, 中国地方整備局, 課題の対応. Rows include 河川水位等に係る情報提供, 河川の巡視区間, 水防資機材の整備状況, 市町村庁舎、災害拠点病院等の水害時における対応.

③氾濫水の排水、施設運用等に関する事項

Table with 10 columns: 項目, 岡山市, 備前市, 瀬戸内市, 赤磐市, 和気町, 岡山県, 気象庁, 中国地方整備局, 課題の対応. Row includes 排水施設、排水資機材の操作・運用.



具体的な取り組みの柱		主な内容	課題の対応	目標時期	実施する機関						地域住民	
					岡山市	備前市	瀬戸内市	赤磐市	和気町	岡山県		国
事項	具体的取組											
■避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成												
	・避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成及び精度向上	・地域防災計画やハザードマップを踏まえたタイムラインを作成する ・チェックリストを活用したタイムラインを国と協同し策定する	CD	平成28年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整気象庁	
	・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	・ロールプレイング等の実践的な訓練を実施、もしくは検討を行う	CD	平成29年度～	○	○	○	○	○	●	中国地整気象庁	参加
	・警報等に関連して「危険度を色分けした時系列」や「警報級の現象となる可能性」の情報提供開始及びメッシュ情報の充実化(地域に迫る危険の把握をサポート)	・警報等における危険度の色分け表示 ・「警報級の現象になる可能性」の情報提供 ・メッシュ情報の充実化	F	平成29年度～							中国地整気象庁	活用
■防災教育や防災知識の普及												
	・水防災に関する説明会の開催	・水防災に関する説明会を開催する	IJL	平成28年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整気象庁	
	・教員を対象とした講習会の実施、小学生を対象とした防災教育の	・授業を実施する前に担当教員にも水災害の知識を身に付けていただくための講習会を実施する。	IJL	平成28年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整気象庁	
	・スマートフォン等へのプッシュ型洪水情報等の発信	・プッシュ型による情報発信(洪水予報等)の実施	EFGH	平成28年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整気象庁	活用
	・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供	・水位計の情報やライブカメラの映像をリアルタイムで提供	EH	平成28年度～							中国地整気象庁	活用
	・効果的な「水防災意識社会」再構築に役立つ広報や資料の作成	・広報誌やホームページ等を作成・提供	CDE	平成29年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整気象庁	活用
2)ソフト対策の主な取り組み ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間確保のための水防活動の取組												
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化												
	・水防団等が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	・毎年、国が実施している重要水防箇所等の共同点検に参加	IJKL	平成29年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整気象庁	参加
	・関係機関が連携した実働水防訓練の実施	・水防管理団体が行う訓練への参加	IJKL	H28年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整気象庁	参加
	・水防活動の担い手となる水防団員の募集及び水防協力団体の募集・指定を促進	・広報誌やホームページ等で広く募集していく	IJKL	H28年度～	○	○	○	○	○	○		参加
	・市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実及び機能確保のための対策の充実(耐水化、非常用発電等の整備)	・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に関する情報を共有	ABCDE	H29年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整	
	・地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	・地域の建設業者も組み込んだ水防支援体制の検討を実施し、構築する	IJKL	H28年度～	○	○	○	○	○	○		
2)ソフト対策の主な取り組み ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組												
■排水計画(案)の作成および排水訓練の実施												
	・排水機場・樋門・水門等の情報共有を行い、大規模水害を想定した排水計画を検討及び訓練の実施	・排水施設の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成	R	平成29年度～	○	○	○	○	○	○	中国地整	参加



